1　国語

学校番号	３２０

令和３年度　国語科

教科	国語科	科目	現代文Ｂ	単位数	3	年次	3
使用教科書	「高等学校　改訂版　標準現代文Ｂ」（第一学習社）						
副教材等	「改訂版 ほんものの力がつく　現代語練習帳」（いいずな書店） 「ビジュアルカラー　国語便覧」（大修館書店）						

1 担当者からのメッセージ

現代文の読解力向上には、ふたつのポイントがある。ひとつは語彙力をつけることである。積極的に辞書を引き、意味の分からない語句を少しでも減らそうとする習慣を身につけることが大切である。ふたつめのポイントは、より多くの、より長い文章にふれることである。そうすることで、さまざまなジャンルの文章に慣れ、読み解く力がついてくる。

2 学習の到達目標

近代以降の様々な文章を的確に理解するとともに，適切に表現する能力を高め，ものの見方，感じ方，考え方を深める。また、進んで読書することによって，国語力の向上を図るとともに、人生を豊かにする態度を育てる。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに，国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして，自分の考えを深め，発展させている。	必要な情報を用い，相手や目的，課題に応じた適切な表現による文章を書き，自分の考えを深め，発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり，目的に応じて幅広く読んだりして，自分の考えを深め，発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め，知識を身に付けている。
主たる評価方法	・行動の観察（学習活動への参加姿勢や態度） ・記述の確認（ノート，プリント，ワークシート）	・行動の観察（学習活動における発言内容や態度） ・記述の確認（ノート，プリント，ワークシート）	・記述の確認（ノート，プリント，ワークシート，レポート・感想文などの作成した文章） ・定期考査	・行動の観察（学習活動における発言内容や態度） ・記述の確認（ノート，プリント，ワークシート） ・定期考査	・行動の観察（学習活動における発言内容） ・記述の確認（ノート，プリント，ワークシート） ・定期考査
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。					

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	随想 ワスレナグサ	1、随想の読解のしかたを習得する。 2、文章の構成の特徴について理解する。 3、自然と人間のかかわりについて見つめ直し、自らの考えをまとめ、発表する。 4、基本的な漢字・語彙力を身につける。	○	○		◎	○	a：筆者の経験から、「自然」と「人間」に対する関心を深めている。 b：筆者の考え方を契機に、「自分」について考えたことや感想を自分の言葉で表現できている。 d：全体の概要・構成を把握し、各段落における事実と筆者の感想を整理できている。 e：語句の意味を正しく理解し、漢字を正しく読み書きしている。	行動の観察 記述の確認 定期考査
	随想 食と想像力	1、随想の読解のしかたを習得する。 2、日本とタイ、猫と人間という対比から筆者の考えを読み取る。 3、食や労働のあり方について新たな視点から見つめ直し、自己の問題として考える。 4、基本的な漢字・語彙力を身につける。	○			◎	○	a：筆者が指摘したことから現代社会や自分を取り巻く環境について考え直し、生活を見つめ直すきっかけとしている。 d：筆者が、どのような体験を通して、何をどのように見ようとしているのか、その視点について正しく把握している。 e：語句の意味を正しく理解し、漢字を正しく読み書きしている。	行動の観察 記述の確認 定期考査
	小説 話を聞かせて	1、現代の短編小説を読解する。 2、作品の構成の特徴や、「私」の心情の変化について理解する。 3、小説の主題を自己に引きつけて考察し、働くことや、人を思いやることなどについて考える。 4、基本的な漢字・語彙力を身につける。	○	○		◎	○	a：小説のテーマである「働くこと」について、学習者自身のことに結びつけて考えている。 b：小説の表現について、学習者自身の意見を述べている。 d：大木屋酒店の店主や、恋人との会話から、主人公の「私」の心の変化を正確にとらえるとともに、他の登場人物の立場に立った読解もできている。 e：小説を読むための時空間の変化や構成の把握など、基本的な読解方法を身につけている。	行動の観察 記述の確認 定期考査

1学期	評論　記憶のゆがみ	1、論理的な文章を読解する。 2、本文で紹介される実験の手順や結果を正確に理解する。 3、記憶のしくみを理解し、記憶がゆがむことでどのような影響があるか、自身の生活に引きつけて考える。	○			◎	○	a：文章の内容を生徒自身の体験と重ね、自身の問題として考えている。 d：文章全体の論理構造を捉え、本文で紹介される二つの調査・実験の、文章中での位置づけを理解している。 e: 文脈に応じた語の意味を考えている。	記述の確認 定期考査 行動の観察
2学期	評論　物語を発現する力	1、論理的な文章を読解する。 2、「五コマ漫画」や「八つのシーン」から「物語」をつくり、発表する。 3,「物語を発現する力」の持つ意味について、自身の体験などに引きつけて考える。	○			○	◎	a：筆者の主張を、これまでの自分の体験に重ねて読解する姿勢を持ち、そこから自分の認識を広げていく姿勢を身につけている。 d：二つの具体例を通して、「物語性」という言葉をキーワードに筆者の主張を理解している。 e：指示語の内容を押さえて読解し、接続語に注意して、論の展開の構造を整理できる。	記述の確認 定期考査 行動の観察
	小説　バグダッドの靴磨き	1、まとまった分量のある小説を読解する。 2、主人公の心情の動きを、場面の展開に応じて理解する。 3、少年の一人語りという形式の効果について考える。 4、基本的な漢字・語彙力を身につける。	◎			○	○	a：戦争を市民の立場から描くことの意義を考え、戦争の何が問題なのかを主体的に考えている。また、外国で今も起こっている戦争と、私たちとの間にどのような接点があるのかに気づいている。 d：主人公の心情の動きを、場面の展開に応じて理解し、小説全体の構成を的確に捉えている。 e：語句の意味を正しく理解し、漢字を正しく読み書きしている。	記述の確認 定期考査 行動の観察

2学期	小説　山月記	1、すぐれた短編小説の持つ緊密な構成を理解し、鑑賞法を習得する。 2、漢文脈を駆使した独特の表現を理解する。 3、主人公の変身にこめられた意味を考え、この小説の主題をまとめ発表する。 4、基本的な漢字・語彙力を身につける。	○			◎	○	a ：漢文調の文体が醸し出す非日常的な雰囲気を味わい、その効果について考えている。 d：物語の非現実的な設定を理解し、主人公が自分の運命を受け入れようと苦悩し、自身の性格や過去の生き方にその原因を求めていくプロセスを把握している。また、さまざまな意味で用いられている「人間」という言葉を理解したうえで、「人間」とはどのようなものかについて考えを深めている。 e ：語句の意味を正しく理解し、漢字を正しく読み書きしている。	記述の確認 定期考査 行動の調査
3学期	短歌と俳句　折々のうた	1、評論の形をとった文章の読解を通して、近代短歌・近代俳句の鑑賞のしかたを習得する。 2、作品と鑑賞文との対応関係を理解する。 3、短歌・俳句を味わい、鑑賞文を書く。	○		○	◎	○	a ：近代短歌・俳句に親しんでいる。 c ：作品の要点を把握して鑑賞文を書ける表現力を身につけている。 d ：想像力を豊かにし、情景や心情を理解している。 e：短歌と俳句の表現方法を理解し、その表現効果を理解している。	記述の確認 定期考査 行動の観察

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力
d:読む能力　e:知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。